

円山川中郷遊水地（下池）^{しもいけ}運用開始

～円山川下流部や豊岡市街地の浸水被害を軽減～

円山川では、洪水時における下流への流量低減および人口・資産が集中する豊岡市街地の河川水位を下げることで浸水被害を減らすべく、令和元年度から洪水調節施設「中郷遊水地」の整備が国の事業により進められてきた。

このたび、中郷遊水地（下池）の治水機能発現に係わる整備が完了し、令和8年度出水期から運用開始されることになり、多大な協力をいただいた地域や関係者の方々を迎え、国土交通省近畿地方整備局、豊岡市の共催により、運用開始式典を開催する。

1 円山川中郷遊水地（下池）運用開始式典の概要

(1) 式典の概要

ア 式名

円山川中郷遊水地（下池）運用開始式典

イ 式典日時

令和8年6月13日（土）午後2時30分～（受付開始：午後1時30分～）

ウ 式典会場

豊岡市立中筋小学校体育館（兵庫県豊岡市土湊^{ひじうち}27）

エ 主催者

国土交通省近畿地方整備局、豊岡市

オ その他

(ア) 式典会場への入場は招待者のみ。

(イ) 報道関係者は、近畿地方整備局ホームページから取材申し込みが必要。



申込フォーム

(2) 中郷遊水地の事業概要

円山川では、河川整備計画に基づき、甚大な被害をもたらした平成16年10月洪水（台風第23号）と同規模の洪水が発生した場合でも全川にわたり家屋等浸水被害を軽減することを目標に整備が実施されている。

河川整備計画に掲げる治水事業の1つである中郷遊水地は、上池・下池2つで約270万^{りゅうべい}m³の洪水調節容量があり、25mプール約7,500杯分の水を貯めることができる。下池の治水機能発現に係わる整備が令和8年5月末に完了したことから、令和8年度出水期より運用が開始され、上池についても、引き続き整備が進められる。

